

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成 29年 10月 16日 (月)

■福祉サービス事業者情報

名 称	吉祥苑	種 別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 岡田 政男	開設年月日	平成17年2月1日
設置者	社会福祉法人 福祥会	定員(利用人数)	90名(88名)
所在地	〒759-4103 長門市深川湯本600番地の1		
電話番号	0837-22-7700	FAX番号	0837-22-7711
ホームページアドレス	http://www.yumotoen.jp		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

○明るく、広々とした、清潔感あふれるユニット型施設であり、接客意識の高い生き活きとした職員により、24時間シートを活用したきめ細かな個別ケアが丁寧に行われており、法人理念の「自分らしさに」が介護の現場にありました。

○平成33年までの中期経営計画に基づく、「職員が誇れる施設づくり」のタイトルがつけられた平成29年度事業計画は、経営改善の概念図が示されるとともに、基本目標・重点目標・重点事業・具体的な取組に加え、取組の検証ができるよう活動指標・成果指標が示されており、進捗確認も行われていました。

○PDCAサイクルを意識した改善報告やユニット巡回チェックの取組、QC活動の推進などサービスの質的向上を目指す改善の取組は高く評価できます。

○施設長・事務長による業務管理・評価シートを活用した年2回の職員面談は職員のモチベーションの維持向上につながっており、働きやすい職場づくりに寄与しています。

◇改善を求められる点

○ホームページは、ご家族様、地域の皆様、求職者等への重要な情報提供ツールと考えます。法人・施設のことをしっかり伝えるため、リニューアルが必要と考えられます。

○ご利用者様・ご家族様からの確度の高い評価を得るために、苦情受付の方法や満足度アンケートの実施方法などに改善の余地があります。

○特別養護老人ホームに求められる重要な機能である看取り介護について、今後の取組を期待します。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

第三者評価を受審したのは、現在の施設運営やユニットケアが、客観的に見たときにどうなのかを把握することで課題を明らかにし、更なる改善に向けた活動を全員参加で実践する際の目標としたいとの思いからです。

第三者評価では、特に現場職員によるユニットケアの取組を高く評価いただいたことは、これまでの取組で良かったとの自信を得ることができ、たいへん嬉しく思っております。

今回の結果を踏まえ、更に努力精進を行い、これからも地域で信頼され、必要とされる介護老人福祉施設となるよう、職員が一丸となって取組んでまいります。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	8	b	1	c	0	Na	0
<p>○経営改善の概念図や、法人理念「自分らしさに」を実現するための3つの基本目標・重点事業・具体的な取組・取組検証のための活動指標・成果指標が示された事業実施計画の体系図など、「職員が誇れる施設づくり」のサブタイトルを持つ事業計画・事業実施計画が策定され、その進捗が管理されていることは高く評価できます。</p> <p>○全員経営の実践という基本目標は、職員一人ひとりのモチベーションの維持と、法人・施設の経営に責任を持ち、我が事として法人・施設の経営を考えることを求める素晴らしい目標となっています。</p> <p>○サービスの質的向上のため、PDCAサイクルを意識した改善報告やQC活動のさらなる展開に期待します。</p>								

II 組織の運営管理	a	12	b	6	c	0	Na	0
<p>○経営課題について、毎週開催される全体会議において施設長自らが周知するなど、リーダーシップが効果的に発揮されています。</p> <p>○業務管理・評価シートを活用した目標管理が施設長・事務長の年2回の面談を通して実施されており、職員一人ひとりに向き合い、モチベーションの維持・向上が図られていることは高く評価できます。</p> <p>○財務管理について、公認会計士による指導助言を得ていることは高く評価できます。</p> <p>○内部研修について、全職員が参加できる工夫や階層別研修の実施など、さらなる充実を期待します。</p> <p>○人材の育成・定着はさまざまな取組による効果が確認できましたが、今後地域でますます不足する介護人材をどう確保していくのか、何らかの具体策が必要と考えられます。</p> <p>○新たな地域貢献活動として、参画する長門市社会福祉法人地域公益活動推進協議会での活動に期待します。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	15	b	3	c	0	Na	0
<p>○身体拘束廃止委員会・虐待防止委員会がしっかり機能しています。「虐待の芽チェックリスト」の活用は評価できます。</p> <p>○苦情解決の体制は整備されていましたが、意見箱への苦情・意見は無いとのことでした。苦情や意見を言ってもらいやすい仕組みづくりに改善の余地があります。また、ご利用者・ご家族の確度の高い満足度調査(サービス評価アンケート)の実施が望まれます。</p> <p>○記録について、電子化を検討されているとのことであり、積極的な電子化を期待します。あわせて記録や文書に関する管理体制の構築(取扱い規程の整備等)が望まれます。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	32	b	1	c	1	Na	0
<p>○24時間シートを活用し、ご利用者お一人おひとりの状態が適切にアセスメントされ、個別ケアが丁寧に、確実に提供されていることが、ご利用者お一人おひとりが清潔感ある身だしなみで穏やかに過ごされていることから伝わってきました。</p> <p>○毎月発行される「吉祥苑だより」は、ユニット担当職員がご利用者お一人おひとりの日々の生活状況に関するコメントを記載しており、ご家族とのコミュニケーションツールとして、ご家族の安心につながっていると評価できます。</p> <p>○ユニットリーダーによる他ユニットの抜き打ち巡回点検が実施されており、その際の気づきが介護リーダー会議において巡回報告として共有されるなど、職員の緊張感の維持や不適切ケアの早期発見につながる取組となっていることは高く評価できます。</p>								